

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年9月4日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年9月4日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	<p>【高性能多核種除去装置の吸着塔2A用オートベント弁の固着について】 高性能多核種除去装置の吸着塔2A用オートベント弁が開状態で固着していることを確認。 当該弁は水張り時に使用するもので、前弁を閉止中。 点検補修を予定。</p>	GⅢ
2	<p>【既設多核種除去装置(B)における空気供給耐圧ホースからのエアリークについて】 既設多核種除去装置(B)において高性能容器スラリー注入装置操作盤用の空気供給耐圧ホースからのエアリークを確認。 耐圧ホースの取替えを予定。</p>	GⅢ